

輝く未来へ今、袋井が動き出す！～挑戦するDNAを呼び起こせ～

発行日：令和3年2月2日

市幼児教育センターが好事例に…

静岡県袋井市の取組例

幼児教育推進体制の充実・活用強化事業
令和2年度～

袋井市幼児教育センター

本市では、幼児期から中学校までの12年間を通して、自立した人間として主体的に行動する「自立力」と多様な人々と協働しながら新たな価値を創造する「社会力」を兼ね備えた子どもを育てる幼小中一貫教育を推進している。

小学校からの義務教育9年間が、より充実した学びの場となるよう、3歳児からの就学前教育・幼小接続カリキュラムで、子どもたちが学習の土台を身に付けていくようにしている。

幼保小接続の学園共有 保幼こども園、小中教員、保護者との連携

◎中学校教育内の私立幼稚園こども園、小中学校を学園共有し、

読書・読みの基礎（文字・数・算等）
思考力の芽生え、数量や図形、標識や文字などへの関心
学習の楽しさややりがい
好奇心、協働性、考えを伝える力、がんばる力など
生活習慣
自立心、進歩性、挑戦意欲の芽生え、健康な体、社会生活との関わりなど

学園推進委員会を定期的に応援

幼児教育アドバイザーの派遣 公私立保幼こども園、小中学校への相談・助言

保育の質の向上、小中学校教員への幼児教育の理解推進、就学支援、外国人支援などをやっている。



研修方法の工夫・改善 ICTを活用した職員研修の充実

ICT研修室でタブレットを使った研修
同時にリモート配信

研修受講後、園内研修でさらに理解を深める

プロジェクト型保育の理解推進の講話

公開保育を、公私立幼保こども園、小中学校へ同時解説付きでリモート配信

関係機関と連携した感染症対策



袋井市では、危機管理課と健康づくり課に感染症対策担当を設けており、感染症対策に関する相談や必要な用品の準備、環境整備等を行っている。
幼稚園等においては、幼児教育センターが関係機関との連携を図り、感染防止対策に係る講演会や実技講習等を実施し、早めの対策に心掛けていた。また、公立私立を問わず様々な相談に応じている。

実技講習

事前対策

危機管理課、健康づくり課がアルコールや防護服などの消毒用品を備え、不足は迅速に補充



中東遠総合医療センター医師の感染症予防講座
同時にリモート配信

中東遠総合医療センターの感染管理認定看護師2人が園や学校等に出向き、看護師の指導により教職員が防護服等を身に付けて消毒作業を行った。市の保健師5人も指導に加わり、受講者全員に知識が十分に得られるよう4日間行い、教室や手洗い場、トイレなどの場に応じた消毒液や消毒方法を学ぶことができた。（同時にリモート配信）

講習については、コロナ禍の中、必要性を感じ、幼児教育センターが関係機関に働きかけ、理解、協力を得た中で、より実践に近づけた内容を病院や市の看護師等と相談して決めて行った結果、受講者からは、様々な情報がある中、実際医療に携わる方の指導を受け、今取り組むことが明確になり、相談できる窓口ができたことへの安心感につながったとの声が多くあった。このように、本事業を活用し、幼児教育センターが中心となり、園の様々な課題に対応することで保育の充実や安心につなげることができる。



園での取組

幼児教育センターが各園を巡回し、感染症対策の課題を踏まえ、実践などから得た情報を提供するとともに、工夫、改善を図るための支援をしている。
コロナ禍において、前後路策だけでなく園の環境や行事などの見直しができ、園児の生活においてよりよい環境が生まれ出されている。
このような事例は、その都度メールや研修の折に各園に情報提供している。
また、園からの通知を基に市のガイドラインや対策チェック表などを作成し、園に配布している。
変更点が生じた場合には、その都度メールで知らせている。



幼児教育アドバイザーとは、幼児教育の専門的な知見や豊富な実践経験を有し、域内の幼児教育施設等への訪問支援等を通じて、教育内容や指導方法、環境の改善等について助言等を行うスタッフです

幼児教育推進体制の強化

令和3年度幼児教育推進体制の充実・活用強化事業
のご活用のご参考となるよう作成しました。
自治体におけるICTの活用や
感染症対策の取組も記載しています。

文部科学省初等中等教育局幼児教育課
令和3年1月

目次

- 地域の幼児教育の質の向上・・・・・・・・・・・・・ 1
- 幼児教育推進体制の充実・活用強化事業・・・・・・・・・・・・・ 3
- 幼児教育推進体制のイメージ図・・・・・・・・・・・・・ 5
- 幼児教育アドバイザーに求められる資質・能力・・・・・・・・・・・・・ 6
- 園のニーズ × 幼児教育アドバイザーの専門性
マッチングによる効果的な支援・・・・・・・・・・・・・ 7
- 【園のニーズ】
 - ✓園内研修や保育参観の充実
 - ✓教育及び保育等の質の向上に向けた評価の充実
 - ✓小学校との連携、小学校教育との円滑な接続
 - ✓感染症対策に向けた園の衛生管理の強化
 - ✓障害のある幼児等への指導の工夫
 - ✓外国人幼児等の受け入れ体制の強化

- 幼児教育アドバイザーを支える
幼児教育施設へつなぐ体制・・・・・・・・・・・・・ 13
(体制整備の例)
 - 園の要請等の的確な把握のための仕組みづくり
 - 幼児教育アドバイザーが学び合える仕組みづくり
 - アドバイザーを統括、支援する者の配属
 - 幼児教育アドバイザーがチームとして園を支援
 - 幼児教育アドバイザーに必要な資質・能力を育成する研修
 - 域内全域にいきわたる支援
- 静岡県袋井市の取組例・・・・・・・・・・・・・ 17
- 北海道の取組例・・・・・・・・・・・・・ 19
- 高知県の取組例・・・・・・・・・・・・・ 22
- 京都府舞鶴市の取組例・・・・・・・・・・・・・ 25
- 大阪府の取組例・・・・・・・・・・・・・ 29
- 奈良県奈良市の取組例・・・・・・・・・・・・・ 29
- 幼児教育センターの設置に

好事例

文部科学省（初等中等教育局幼児教育課）が作成した「幼児教育推進体制強化のリーフレット」に袋井市の取組みが好事例として掲載されました